

B.O.M. Newsletter #327web

2008年1月15日

2008年のあたらしい年がはじまりました。すばらしい音楽と共に、皆さんが素敵な1年を過ごされることを願ってやみません。今年もB.O.M. サービスとムーンシャイナー誌で、皆さんのより充実した音楽生活のお手伝いが少しでもできればと思います。よろしくをお願いします。

ムーンシャイナー1月号特集の「トニー・トリシュカIBMA基調講演」でトニーが熱く語ったように、われわれは音楽を聞き流すために手に入れるのではなく、「アルバムのすべてを聴き、ライナーノーツ(に記されている情報=誰が何を弾いているかなど)をありがたく思う」、そんな音楽の楽しみを追い求めていきたいと思ひます。

25年目を迎えているムーンシャイナー誌、1月号は表紙トニー・トリシュカ「IBMA基調講演」の他、本間正敏のエディ・アドコックとのカントリー・ジェントルメン再現、神戸松陵女子大学ブルーグラス、レボン・ヘルム『Dirt Farmer』、IBMM(国際ブルーグラス博物館)からの呼びかけ、佐々木仁インタビュー「中島健雄」、日本ブルーグラス年表1963年ほか、日米ブルーグラス情報満載。

月刊ムーンシャイナー定期購読は1年間(12冊) ¥6,000- 半年間(6冊) ¥3,300-。購読開始希望月をお知らせいただければ、振り込み票とともに早速お送りします。...定期購読を、是非ともよろしく!!

阪神大震災から早や13年

**AA&A-0001 KOBE SUPER-PICKERS 『Dusk & Dawn, Acoustic Unlimited』
CD¥3,000-(本体¥2,857-)**

Over the Rainbow/Since Then/Fireball/Choro/
Forget Me Not/Yellow Grass/Our Time/Sweet Georgia

Brown/Blues for Barbara/Lazy Dad/Danny Boy/
Amazing Grace/La Samba D'orpee.

1995年神戸を襲ったあの阪神大震災から早や13年、このアルバムは被災から2年半が過ぎようやく「復活したぞっ!」と神戸を中心に活躍するブルーグラス、ジャズ、ロック、クラシック等々、幅広いミュージシャンが一堂に会した楽しい神戸音楽。ラジオ関西で長くディレクターを努めた端山彰彦のプロデュースで、彼のブルーグラス人脈のジョッシュ大塚、宮崎勝之(m)、アンドレ佐藤(d)、ジミー赤沢(f)、平井秀道(m)、廖学誠(f)、北野寛(bj)、赤木一孝(g)らを中心に、ジャズ・ピアニストとして最近では息子も有名な小曾根実や、伝説的な神戸のロッカーのショー、クラシック・ギター界のトップにいる杉浦知美、スティール・ギターの梁隆等々他多数が様々なジャムを繰り広げる。選曲もブルーグラスやジャズのスタンダードを始め、馴染み深いメロディーがあらゆるジャンルの雰囲気アレンジされて楽しめる。様々な楽器。様々なジャンルが贅沢に楽しめるお勧めのインスト・アルバムである。

ブルーグラス・カレンダー2008

**CCBC-2008 ブルーグラス・カレンダー
2008 30cm見開きカラー、¥2,363-(本体¥2,250-)**

昨年は発売されなかったブルーグラス・カレンダー、今年は「Women in Bluegrass」というテーマでの登場です。30cmLPサイズが見開きになり、毎月、ブルーグラス史を彩ってきた女性アーティストの写真と、毎日の出来事にはアーティストの誕生日や主要なブルーグラス界の出来事が記されています。日々、あたらしい発見や懐かしい思い出が巡ります。どーせなら、ブルーグラスと毎日

を...!!

今月の新入荷注目作品

ROU-0592 RHONDA VINCENT 『Good Thing Going』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

超ハイパー女性ブルーグラスのトップランナー、ロンダの最新作。ジミー・マーティンの「Hit Parade of Love」が秀逸!! ブルーグラス新入荷参照。

ROU-0598 THE STEELDRIVERS 『The Steel Drivers』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

「トム・ウェイツがブルーグラスに出会った!!」とナッシュビル・アンダーグラウンドで噂のバンド、デビュー作。ブルーグラス新入荷参照。

OB-0702 LARRY RICHARDSON 『& Blue Ridge Boys with Buddy Pendleton on Fiddle』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

これぞアーリー・ブルーグラスの魂!! ラリー・リチャードソンの遺作、カウンティ702番がオマケを一杯つけて再発だ。ブルーグラス発掘新入荷参照。

BJT-2076 BOBBY THOMPSON 『Thompson Picks Some More』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

キース・トンプソン・スタイルで名を成した偉大な故ホビー・トンプソンの奥さんが作った自費制作作品の第二弾。ブルーグラス発掘新入荷参照。

CMH-9452 BENNY MARTIN 『Fiddle Collection』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ブルーグラス・フィドルの最高峰と誰もが認める偉大なベニー・マーティン、1976年名作初CD化!! ブルーグラス発掘新入荷参照。

BVD-20111 V.A. 『Country Style U.S.A. - Season 1』DVD15分X13本 ¥4,515- (本体¥4,300-)

クラシック・カントリー・ファン驚喜、すごいすごい大お宝映像集シリーズ。映像新入荷参照。

第50回グラミー賞最終ノミネーズ

今年も2月10日に発表される2007年度のグラミー賞、在庫中の興味深いノミネーズを紹介しておこう。

【ブルーグラス部門】

YEP-2158 JIM LAUDERDALE 『Bluegrass Diaries』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

アメリカ音楽の粋を見極めたベテラン・シンガーソングライター、ジム・ローダーデイルのブルーグラス集第二弾。リチャード・ベイリー(bj)、ジェシ・コップ(m)、コディ・キルビー(g)、そしてアロン・ティル(f)と彼のアメージング・フィドルに引っ張られるように異次元のドブプロを聴かせるランディ・コーアズ(プロデュース兼任)。前作『Bluegrass』(YEP-2137 CD¥2,573-)とともに、トラッドグラスとネオトラッドカントリーに斬新なアイデアを施した、さすがアパラチアのど真ん中ブルーリッジ出身のバランス感覚が見事な秀作である。ジム・ローダデイル特集はムーンシャイナー06年6月号(MS-2408 ¥525-)参照。

SKFR-2018 CHERRYHOLMES 『Cherryholmes II Black & White』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ブルーグラスをやりはじめて8年、いまやトップバンドの一家。ビルボード・ブルーグラス・チャート(6/30)初登場1位、今秋、熊本に初来日したスーパーファミリー・バンド。ムーンシャイナー10月号(MS-2412 ¥525-)に「初来日チェリーホームズと子育ての極意」と題した特集あり。

ROU-0512 J.D.CROWE & the NEW SOUTH 『Lefty's Old Guitar』CD¥2,573- (本体¥2,450-、歌詞付)

J.D.クロウとニュー・サウス、7年ぶりの新譜。ニューサウス一流のややバウンシーなソリッド・サウンドに乗っかる見事なJ.D.のスリーフィンガーとバックアップを生むバンジョーのトーンとタイミング、そしてロン・スチュワートのアグレッシブながらツボを心得たフィドルが快感。ブルーグラス/カントリー/フォークをバランスするハッピー・ミディアム感覚は今も変わらない。IBMA最優秀アルバムも受賞した快作。

ROU-0548 TONY TRISCHKA 『Double Banjo Bluegrass Spectacular』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

昨秋、IBMAアワード最優秀バンジョー奏者を初受賞したトニー・トリシュカ、同時に最優秀インスト作品と最優秀企画作品にも選ばれた。スクラッグスからフレックまでが参加、トニーをはじめ

め全員のブルーグラス・バンジョーへの愛情溢れた秀作。ムーンシャイナー 1月号(MS-2503 ¥525-)にトニー自身がブルーグラスを語るIBMA 基調講演を特集。

【その他、注目のグラミー最終ノミネーション】

DUAT-1265 GREENCARDS 『Varidian』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ボブ・ディランのオープニング・アクトとして全米ツアーが話題のグリーンカーズの最新第3作目。この中から "Mucky the Duck" がカントリー・インストに最終ノミネート。マンドリン+フィドル+女性ボーカル/ベースというトリオで、現在ナッシュビル最先端の繊細なアコースティック・カントリーと骨太な女性ボーカルが見事。前作『Weather and Water』(DUT-1203 ¥2,573-)、デビュー作『Movin' On』(GC-8108 ¥2,573-)も在庫あり。女性ボーカル・ファンにもお勧め!! ムーンシャイナー 04年5月号(MS-2107 ¥525-)に特集。

REB-1821 KENNY & AMANDA SMITH 『Tell Someone』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

女性ボーカルをメインに、もっとも安定した今風のブルーグラス・ビートとアンサンブルを聴かせるケニー & アマンダ・スミスの最新第3作がグラミー賞サザン・ゴスペル部門にノミネート。トラッドグラスとニューグラスのいずれでもない、さわやかでソリッドで、それでいてギターとベースの使い方アンサンブルに広がりを持たせる標準編成の、とてもバランスのいいサウンドが楽しめるブルーグラス・ゴスペルの秀作である。

UNI478119 ROBERT PLANT & ALISON KRAUSS 『Raising Sand』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

話題のレッド・ツェッペリンのリード・ボーカリスト、ロバート・プラントとアリソン・クラウスとの最新作から、エバリー・ブラザーズのカバー、"Gone Gone Gone" がポップ・ボーカル・コラボ部門でノミネート。ニューオーリンズのクレオール・ヒットの1曲目からドック・ワトソンのラストまで、その選曲とシンプルにして玄妙なアレンジは、さすがT. ボーン・バーネットのプロデュース。

ROU-0555 ALISON KRAUSS 『A Hundred Miles or More: A Collection』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

女性個人としてもっとも多くのグラミー賞を獲

得しているアリソン・クラウス、メジャー・シーンで高く評価されたコンピレーションやサントラなどからの音源を集めた、アリソンのブルーグラス以外のポップな面が楽しめる最新作から "Simple Love" が最優秀女性カントリー・ボーカルに。

ムーンシャイナー誌2003年7月号(MS-2009 ¥525-)の、アリソン・クラウス「すべては彼女から...米国内空前のブルーグラス・ブーム」で彼女のすべてをディスコグラフィーとともに紹介。

UNI-723253 CHICK COREA & BELA FLECK 『Enchantment』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ジャズ・ピアノとバンジョーのアンビリーバブルなコラボ。本作の中からベラの書いた "Spectacle" が作曲/アレンジ部門でグラミー・ノミネートだ。そう、チック・コリアとベラ・フレックの歴史的なデュオは昨秋10月に3日間、東京でも実現したのだ。

ブルーグラス新入荷

ROU-0592 RHONDA VINCENT 『Good Thing Going』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

I'm Leavin'/World's Biggest Fool/I Give All My Love to You/Good Thing Going/Scorn of a Lover/The Water Is Wide/Bluegrass Saturday Night 他全12曲

いやはやブルーグラス・クイーン、すごい頑張り屋さん、ロンダ・ビンセントは今年も絶好調のようです。強烈な1曲目のオリジナル・ブルーグラスから、2曲目ではアコースティック・スウィング風味、そして3曲目ではフォーク/カントリー・タッチのラブソング、4、5曲目ではオリジナルながらバウンシーなブルーグラスとハイロンサムなワルツを配し、いよいよ6曲目でジミー・マーティンの "Hit Parade of Love" を目一杯のソリッドピッキングでブッ飛ばしてくれる、最後には日本でもポピュラーな "Water Is Wide" からオリジナルのブルーグラス賛歌で締めくくる、見事なアルバムに仕上がっている。ロン・スチュワート(bj)、ハンター・ベリー、ステュアート・ダンカン(f)、アンディ・レフトウィッチ、アダム・ステッフィ、ロンダ自身(m)、アンディ・ホール(d)、ブライアン・サットン、ジョッシュ・ウィレムズ(g)ら、自身のバンド、ザ・レイジと安定したスタジオ・セッションマ

ンを適材適所に、キース・アーバンやラッセル・ムーアとのデュエットや、ジェシー・マクレイノルズのマンドリンをゲストに迎えた、楽しいロングの最新作だ。

ROU-0598 THE STEELDRIVERS 『The Steel Drivers』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Blue Side of the Mountain/Drinkin' Dark Whiskey/Midnight Train to Memphis/E.Ky. Home 他全11曲

一昨年来、ナッシュビル・アンダーグラウンドで話題のスティールドライバーズ、堂々のデビュー作。曰く、「トム・ウェイツがブルーグラスに出会った!!」と評されるクリス・ステイブルトン(g)の強カリード・ボーカルに百戦錬磨のメンバー、クラスター・ブラッカーズのリチャード・ベイリー(bj)、スライド・ギターを得意とするスタジオ・ミュージシャンから4枚のブルース系ソロ・アルバムを出しているマイク・ヘンダーソン(m)、パティ・ラブレスやトリーシャ・イヤードのバックを務めたのち、3枚のソロ・アルバムを出したタミー・ロジャーズ(f)、そしてマイク・フレミング(bs)のブルーグラス標準5人編成。このヒト癖もフタ癖もあるナッシュビル・アンダーグラウンド人脈が、ひたすらケンタッキー出身のクリス・ステイブルトンの強烈なボーカルとその強いメッセージをフォローする、まったく新しい形のブルーグラス作品である。最初の3曲に凝縮される孤高のハイロンサム裏側に潜む、強烈な人間臭さ=ブルースを見事に表出させるオリジナリティがすごい。

1-800-BG73 ANDY OWENS 『A Melody for You』CD-R¥2,573- (本体¥2,450-)

Coffee's Callin'/Don't Give In/This Here Mandolin/Sailing to Philadelphia/Texas 1947 他全13曲

前作『Drive South』(1-800-BG72 ¥2,573-)でチェコのドゥルーハ・トラバと共演、ロック・カバーに果敢に挑戦したアンディ・オウエンズ、本作でもチェコのスーパーピッカーたち、ルボス・マリナ(bj)、ルボス・ノボトニ(d)、エミル・フォマネク(g)、ピーター・サリー(bs)と、マーク・ノップラーやガイ・クラークらのカバーと共にオリジナルを中心にまとめられた最新作品。きっと日本のリスナーはヨーロッパのピッカー、それも20年ほど前

までは自由にブルーグラスを聴くこともできなかったチェコのミュージシャンのレベルの高さに驚かれることだろう。何度も来日し、各地の友人宅を泊まり歩いたアンディ、現在はテキサスからノース・カロライナのディーブ・ギャップに居を移し、ヨーロッパや日本からの友人を喜んで迎えている。あの巨体からしみ出るような優しさに溢れた素晴らしいニューグラス作品だ。

ブルーグラス発掘&編集モノ新入荷

OB-0702 LARRY RICHARDSON 『& Blue Ridge Boys with Buddy Pendleton on Fiddle』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

John Henry/Let Me Fall/Sad and Lonesome Day/Cabin in Caroline/You Left Me So Blue 他全29曲

物凄いアルバムの再発だ!! バージニア/ノース・カロライナのいわゆるブルー・リッジ地方で、ブルーグラスが現在のようクールで文化的!?な世界に誇れる音楽として捉えられる以前、その地元では口カビリーに押されて消え行く運命にあった風前の灯の頃(1960年代後半)、体の芯からオールドタイム・フィドルのノリで出来上がりモンロー/フラット&スクラッグスを聴いて目覚めた少数のミュージシャンが、しびれるようなブルーグラスを録音した。そう昨年、みんなのブルーグラス魂を目覚めさせてくれたジャック・クックと同様の「正しい」ブルーグラス、そのお手本のようなラリー・リチャードソンとレッド・ベイカー、あのカウンティ702番が倍以上のオマケ付(ジミー・アーノルドまで付いて)29曲でCD化である。そして、ゲイラックス常連バディ・ペンドルトンのすばらしいフィドルも盛りだくさん。ロンサム・パイン・フィドラーズでのボビー・オズボーンとのデュオ"Pain in My Heart"、"Lonesome, Sad and Blue"で知られるラリー、あのバリバリのソリッドグラスがここで聴ける。彼の詳細はムーンシャイナ誌2月号でラリー・リチャードソン追悼を予定中。その音楽に対するむき出しのエネルギーには、小賢しさなど無用の説得力がある。

CMH-9452 BENNY MARTIN 『Fiddle Collection』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Muleskinner Blues/Sweet Bunch of Daisies/Alabama Jubilee/Home Sweet Home/Bile 'em Cabbage

Down/Beautiful Dreamer/Foggy Mtn Breakdown 他全28曲

初期ブルーグラス・フィドルの最高峰とされるベニー・マーティン(1928-2001)が1976年、48才当時のベニーが録音した超有名スタンダード25曲集LP 2枚組に3曲のボーナスを足した全28曲。何も言わずに、ベニーの呼吸に合わせて酔うべし。その圧倒的な歌い方、そして奇天烈にして玄妙なアドリブは、ブルーグラスのドライブそのものだというのに、そのうち気付くはずだ。中期ブルーグラス・フィドルの最高峰、几帳面でクールなケニー・ベイカーとは対照的な感情露出型だが、そのふたつが組み合わさったところに現代フィドルの粋がある。1947年にはビル・モンローがレスター・フラットとアール・スクラッグスを擁したあのオリジナル・ブルーグラス・バンドに参加、1952年11月からの1年間、フラット&スクラッグス在籍時に録音された15曲は、現在も最高のブルーグラス・アンサンブルとして崇められる。その後、1954年にはソロ・シンガーとしてデビュー、エルビス・プレスリーの伝説的な東海岸35都市ツアーのオープニング・アクトを務めたものの、そのエルビスによるロカビリー旋風で仕事を奪われ、晩年はホームレス状態にまでなつたと聞く。しかし、彼を尊敬するジョン・ハート・フォードや、第二世代以降のブルーグラス・フィドラーによって彼の最終幕はアルバム『Big Tiger Roars Again, Vol.2』(OMS-25080 ¥2,888-)で閉じられる。...そうそう、パックには偉大なるジョッシュ・グレイブスのドブロとジョニー・ギンプルのマンドリン(1曲のみだがベニーと壮絶なフィドル・バトルを繰り広げる)、そしてピック・ジョーダン(bj)、ジミー・キャップス(g)、ピリー・リンネマン(bs)、ポール・シャロン(perc.)が参加、ジョッシュとジョニーは凄い!!

全フィドラーに心から勧めたい、ブルーグラス・フィドルの歌い方の基本、穴が開くほど聴くべし!!である。ベニー、あまりにも偉大なのだ。

BJT-2076 BOBBY THOMPSON 『Thompson Picks Some More』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

The Five-String Banjo According to Bobby/The Bandit/Take Five/Dixie Hoedown/Fire on the Mountain/Lady Madonna/Billy the Keith/Sugarfoot Rag/Heel & Toe Polka/Banjolina/Border Ride/Foggy Mountain Breakdown/Koka Hey, Lakatas!

全13曲

ブルーグラス・バンジョーの歴史における偉人といえばアール・スクラッグス、その次に来るのは誰か!?と、わたしに聞かれれば、ドン・レノでも、ラルフ・スタンレーでもなく、それはビル・キースとポビー・トンプソンのふたりとなる。いわゆる、キース/トンプソン・スタイルの生みの親だ。何故か?...それはスリーフィンガーのバンジョー奏法において、アールと同様に、5弦バンジョーの特性をまったく別次元に引き上げたからだ。again! いわゆるメロディック/クロマティック奏法は、キースとトンプソンのふたりが確立した、スリーフィンガー5弦バンジョーならではの特異な奏法であり、その後今日までそれを越える新奏法は現れていないのだ。本作はスタジオ・ミュージシャンとして60~70年代に驚くべき録音を残したポビーの奥さんが、さまざまな録音を集めて発表したポビー名義の自費制作アルバム第2弾である。ポビー自身が語るバンジョー奏法の歴史から、ジェリー・リードとの映画『トランザム7000』のテーマ、私以外!?!にもやっていた"Take Five"のほか、カール・ストーリー時代の録音からジム&ジェシー、エリア・コード615やビル・モンローのブルー・グラス・ボーイズ時代、彼の人柄も偲ばれるマーセル・ダディとの"Billy the Keith"、オーケストラとの"Foggy Mountain Breakdown"など、第1作『Thompson Picks』(BJK-2071 ¥2,888-)と比べれば、驚きのテイクは少ないものの、ポビー・トンプソンという偉大なバンジョー奏者の足跡を思い起こさせるには十分な内容である。ポビーの足跡はムーンシャイナー誌06年5月号と6月号(MS-2307, MS-2308 各¥525-)に彼の一周忌追悼特集前後編がある。12月に来日したエディ・アドコックが、有馬温泉に向かう車の中で本作を聴きながらひと言、「ポビーほど心の優しい人はいなかった...」とため息まじりにもらした。彼のトーンに、わたしも納得だ...

CMH-9454 JIM & JESSE 『Jim & Jesse Story; Special Edition』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

Midnight Train/Drifting and Dreaming of You/Border Ride/Golden Rocket/Disel on My Tail/Are You Missing Me?/Gosh I Miss You All the Time 他全28曲

1980年にCMH-9022としてLP 2枚組で発売された

もの（後にCDでも再発された）だが、ジム&ジェシー（J&J）の最高傑作といってもいい名品である。1曲目のカール・ジャクソン（bj）とジム・ブキャナン（f）を伴った強烈なドライブ、2曲目にはアレン・シェルトン（bj）を迎えた彼ら得意なお洒落なロンサムソング、5曲目のハンク・スノウ曲にはあのトーンとリズム感で真打ちボビー・トンプソンが登場!! そう、本作はJ&Jを愛してやまないボビー・トンプソンがプロデュースでJ&Jのヒット曲を再演した大名盤なのである。カール（7曲）アレン（7曲）ボビー（それ以外）という3大パンジョーの競演、ブキャナン（7曲）以外には若きブレイン・スプラウス、ドブロにロイド・グリーン、リード・ギターにはジミー・キャップス、そして初期J&Jの重要なトリオ・コーラス要員ドン・マクハンという絶妙なメンバー構成の全24曲（別テイクの4曲がボーナス）。50才を越えたばかりの頃、60年代の絶頂期に負けないこれほど質の高い音楽を創っていたJ&J、その美学が凝縮された名作の再CD化である。

ROU-0602 IIIrd TYME OUT 『Footprints: A IIIrd Tyme Out Collection』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Footprints in the Snow/John & Mary/Raining in L.A./Milk Cow Blues/Swing Low Sweet Chariot 他全15曲

90年代ブルーグラスのトップグループ、サード・タイム・アウトのベスト・メンバー当時のベスト15曲集。IBMA 最優秀男性ボーカルを何度も獲得したラッセル・ムーアの素晴らしいボーカルを取り巻く見事なソリッド・サウンドを作るウェイン・ベンソン（m）、スティーブ・ディリング（bj）、マイク・ハートグローヴ（f）、レイ・ディートン（bs）。バンドとして絶頂期の彼らがトラッドグラスのエッセンスを内に秘めながら新しい素材を見事に料理していくさまが凝縮されて収められた秀作である。

フォークウェイズ・コレクション

SF-40063 BILL MONROE 『Live Recordings 1956-1969』 CD¥2,573- (本体¥2,450-) 価格改定

Watermelon Hanging on the Vine/Roanoke/Brakeman's Blues/Close By/Y'all Come/Roll in My Sweet Baby's Arms/Walls of Time/Wayfaring Stranger 他全27曲

ただ、ただ、凄い。ブルーグラスという音楽、その

様式を創った男、ビル・モンローの最も過激な時代の50～60年代、その過激なライブ録音集だ。様式以上に重要なブルーグラスという音楽の持つ精神的な支柱がこれだ。強烈なビート＝ドライブと弧高のブルーズ＝ハイロンサムがここに凝縮されている。75分に及ぶライブ録音や非公式なジャム・セッションにはピーター・ローワン、リチャード・グリーン、ラマー・グリアの強力66年セットやビル・キース、デル・マッカーリー、ケニー・ベイカーらの63年セット、伝説のエド・メイフィールド、ドン・レノ、テイター・タイトの56年セット、同年のルディー・ライルとボビー・ヒックス、イエーツ・グリーンらのセット、その他ピーター・ローワンを相手にしたジャム・セッションではデビッド・グリスマンがベースを弾いたりしている。そしてオマケにしてはあまりにも貴重なビルの兄達、チャーリーとバーチとの1969年のスミソニアン・フォークライフ・フェスから貴重なワークショップも収められている。「好き嫌い」とは別次元で語られるべき超貴重な作品であろう。是非、彼の精神に触れ、より幅広いブルーグラスの世界を楽しもう。

SF-40127 RED ALLEN featuring FRANK WAKEFIELD 『Folkways Years 1964-1983』
CD¥2,573- (本体¥2,450-) 価格改定

Little Maggie/Somebody Loves You, Darling/New Camptown Races/Are Afraid to Die?/Sweetheart, You Doe Me Wrong/Catnip/Hello City Limits 他全28曲

故レッド・アレンとフランク・ウェイクフィールドが組んだフォークウェイズ大名盤のCD化。1964年発表の名盤『Bluegrass』の12曲に、当時LP収録の選に洩れた貴重なアウトテイク6曲（内ビル・キース3曲）、1979年から83年にかけてのLP4枚から息子2人（ハーリーとグレッグ）とカーリー・セクラ、バツァー・クレメンツ、マーティー・ステュアート、ジョン・マキュエン、キャシー・キアボラ他ら参加の10曲の合計28曲を収録したお徳用盤でもある。ともあれ、問題は1964年作品。レッドのハイロンサム・フィールと、フランクの天才的なマンドリンで創られたこの作品は、アーリー・ブルーグラスの興奮と若き第1世代（例えばオリジナル・ブルーグラス・バンド活躍の時代に10代だった）の創作意欲がぶつかり合って生まれた多くの熱気に満ちた音楽の中で、トラッドグラスの真髄を問いただした名盤だと、私は思っている。ビル・キースを迎えた伝説的インスト "New Camptown Races" もさる事

ながら、多くの曲でバンジョーを担当したピート・カイケンダル(BU 誌)とトム・モーガン(bs)とによるフィドルレスの4人が創り出した音楽は、まさに継承すべき「本物」のブルーグラスの真髄を突いている。32頁に及ぶ詳細な解説書付!

SF-40158 LILLY BROS. & DON STOVER
『Bluegrass at the Roots; 1961』
CD¥2,573- (本体¥2,450-) 価格改定

In My Dear Old Southern Home/Banks of the Ohio/Where Is My Sailor Boy/Little Annie 他全18曲

米国北部ポストン方面のブルーグラス発展に尽くし、日本でもそのオールドタイムなブラザー・デュオと、ダウンホームなトラッドグラスで60年代に大きな人気を得たりリー・ブラザーズ。本作は1961年に、マイク・シーガーのプロデュースのもと、初めてフォークウェイズから発表された超名盤とされる作品。オリジナル・アルバムに2曲の未発表を加え、マイクのオリジナル・テープからのリマスター、24頁に及ぶディック・スポッツウッドのライナーノーツ。ジョー・バルやビル・キース、ピーター・ローワンら、北部の若者たちに本物の「マウンテン・ミュージック」を聴かせ導いた彼ら、2002年にIBMA名誉の殿堂入り(ムーンシャイナー誌02年11月号参照)にはアワード・ショウのフィナーレでビルやピーターらに囲まれてピーとエバレットが"Little Annie"を懸命に演じ唄った。...嬉しかった。

SF-40092 V.A. 『Classic Bluegrass from Smithsonian Folkways』 CD¥2,363- (本体¥2,250-)

フォークウェイズ・レコード(現在、スミソニアン博物館所有)が発表した様々なブルーグラス・アルバムから選ばれた全25曲集。アール・テイラーからビル・モンローまで、ロジャー・スプラング&ドック・ワトソン、ハーリー・アレン&マイク・リリー、バージニア・マウンテン・ボーイズ、ヒュー・ムーア、ヘイゼル・ディッケンズ等々、普段聴けない、フォークウェイズらしい楽しいコレクションとなっているお徳用アルバム。

SF-40163 V.A. 『Classic Bluegrass Vol.2; from Smithsonian Folkways Recordings』 CD¥2,363- (本体¥2,250-)

未発表曲ライブが多く、高い評価を得た2002年

の第1集『Classic Bluegrass Vol.1; from Smithsonian Folkways Recordings』(SF-40092¥2,363-)につづく第2集。ビル・モンローからレッドアレン&フランク・ウェイクフィールド、カントリー・ジェントルメンやドック・ワトソンら、よく知られたアーティストを導入口に、ジェリー・ステュアート、アール・テイラー、ビル・ブライス、ラリー・リチャードソン、トム・モーガン、エリック・ワイズバーク、ソニー・ミラーら、主に60年代のブルーグラスを支えた人たちや、70年代以降のデビッド・ジョンソン、ハーリー・アレン、ジョン・ハートフォード、オールドタイム・ストリングバンドのレッド・クレイ・ランブラーズなど、さまざまなブルーグラス・バラエティが楽しめる。オラ・ベル・リードの"I've Endured"が聴けるのもお勧めの理由だ。数多いブルーグラス入門作品中、ブルーグラス伝統の本質を多方面から聴かせる秀作である。

SF-40115 V.A. 『Masters of Old-Time Country Autoharp』 CD¥2,573- (本体¥2,450-) 価格改定

John Henry/She'll Be Coming Around the Mountain/Bile 'em Cabbage Down/Little Annie/Weepin' Willow/Wildwood Flower/Golden Slippers/Red River Valley 他全38曲

1960年代のフォークブームの時代から、その優しい響きに日本でも人気のオートハープ。本作は1960年代にマイク・シーガーが録音したマスター奏者、キルビー・スノウ、アーネスト・ストーンマン、ケネス&ナリア・ベンフィールドの有名スタンダード中心の全38曲。1870年代にドイツで開発され、20世紀に入る前にアメリカに広まったオートハープ、南部アパラチアの豊かな音楽文化を持つ人たちの手に渡ってから、ここに収められたようなさまざまな奏法や使い方が生まれている。フィドル・チューンやトラッド・バラッド、カーター・ファミリーや折から人気のカントリー&ウエスタン・ソングなどが楽しめる71分、32頁のライナー付き。飾り気のない民衆の音楽とオートハープの基本を知る決定盤です。

SF-40093 V.A. 『Classic Old Time Music』 CD¥2,363 (本体¥2,250-)

これは凄い、スミソニアン・フォークウェイズ・レコードが蒐集してきたオールドタイム音楽のベスト編集モノ全29曲。アイロン・マウンテン・ストリングバ

ンドからドック・ボッグス、メイベル&サラ・カーター、クラレンス・アシュレー、サム&カーク・マギー、ロスコ・ホーカム、J.E. メイナーズ、ウェイド・ウォード、フランク・ボード&トミー・ジャレルらのオールドタイマーから、オールド・リライアブル・ストリングバンド、レッド・クレイ・ランブラーズ、アンディ・ケイハンらのニュータイマー!?まで、さまざまなオールドタイム音楽が堪能できるベスト集。

SF-40094 V.A. 『Classic Mountain Songs from Smithsonian Folkways』 CD¥2,363 (本体¥2,250-)

20世紀のアメリカ民俗音楽を見事に記録したフォークウェイズ・レコードが、ノース・カロライナ、バージニア、ケンタッキー、テネシーの南部アパラチア地方で蒐集した貴重な音源から24曲をセレクトしたマウンテン・ソングやインストのお徳用アパラチア音楽集。ドック・ボッグスやレスリー・リドル、ハイロンサムの本家本元＝ロスコ・ホーカムやジーン・リッチー他、様々なコミュニティの素晴らしい土着音楽が楽しめるお勧めの一枚。

SF-40193 V.A. 『Classic Old-Time Fiddle』 CD¥2,363- (本体¥2,250-)

自身オールドタイム・フィドラーであるジェイク・クラックとフォークウェイズのアーカイビスト、ジェフ・プレイスのふたりが、スミソニアン・フォークウェイズ・レコードに残されていたフィドル録音から重要な38曲(76分)を集めた最新作。1922年に最初のカントリー音楽商業録音をしたエック・ロバートソンから、現代オールドタイムフィドルの父とも呼ばれたノース・カロライナのトミー・ジャレル、東テネシー・フィドラーのアーサー・スミス、ケンタッキーのマリオン・サムナー、ウェストバージニアのクラーク・キッシンジャー、バージニアのウェイド・ワード、黒人フィドラーのジョー・トムソンら伝説的フィドラーほか、またフラット&スクラッグスのポール・ウォーレンの息子ジョニー・ウォーレンとケニー・イングラムのブルーグラス(フィドル&バンジョー)やレッド・クレイ・ランブラーズのビル・ヒックス、レッド・アレンとのパディ・グリフィンやビル・モンローの"Kentucky Waltz"まで登場、32頁におよぶ詳細な解説書とともに、オールドタイム・フィドルという概念を広げてくれる秀作である。音楽というものは、自分の心に伝わったものを一途に弾けば、それだけでいいんだ!!

SF-40107 MIKE SEEGER 『Southern Banjo Sounds』 CD¥2,573- (本体¥2,450-) 価格改定

マイク・シーガーが南部に伝わった様々なバンジョー・スタイルをアール・スクラッグスの出現まで辿っていく作品。全編ソロで、各種バンジョーを使用して、様々な奏法の再現と、それに見合った唱法など、さすがマイク・シーガーの音楽家であり、研究者でもある感性が鋭く感じられる。最後のフラット&スクラッグス曲"Head Over Heels in Love"が見事にオールドタイム化するのが微笑ましい。歴史的な楽器のレプリカのカラー写真も収められており、現在ではかなりのバンジョー研究が進んだ事がうかがえる。もちろんエンターテイメント・アルバムとしては単調に過ぎるが、24頁におよぶ解説書や各種バンジョー写真等々と共に、バンジョーの歴史を知るには恰好の作品。

ブルーグラスお勧め作品

(すでに新入荷では、紹介済みの作品です)

ムーンシャイナー最新1月号特集関連作品

(ブルーグラス専門月刊誌ムーンシャイナー最新1月号は¥525-。以下は特集記事の関連作品です)

ROU-0548 TONY TRISCHKA 『Double Banjo Bluegrass Spectacular』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1月号のカバーストーリーはトニー・トリシュカが自身のブルーグラスを語るIBMA基調講演。本作は今年のグラミー賞ノミネート作品で、昨秋にはIBMA最優秀インスト作品と最優秀企画作品にも選ばれた作品。スクラッグスからフレック他、多くのバンジョー・スタイリストが参加、全員のブルーグラスへの愛情溢れた秀作。

VAN-79844 LEVON HELM 『Dirt Farmer』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

False Hearted Lover Blues/The Mountain/Girl I Left Behind/Single Girl, Married Girl 他全13曲

伝説的なロックバンド、ザ・バンドのドラマー/シンガーとして知られるレボン・ヘルムの最新作。1月号でリッキー・スキヤッグスをゲストに迎えた最近のライブの様子がリポートされている。本作の詳細はカントリー/ロック新入荷にて。

CCRS-7008 COUNTRY GENTLEMEN 『Folk

Session Inside』CD¥2,079- (本体 ¥1,980-)

12月に初来日したエディ・アドコックとトム・グレイ、ふたりが参加したあまりにも有名な1963年のカントリー・ジェントルメンの歴史的名盤。96年に他界したジョン・ダッフィ、04年に亡くなったチャーリー・ウォーラー、そしてエディとトムの4人が、「ダイナおばさんのパーティー」や"Night Walk"、そしてジャズに挑んだ"Heartaches"など、新しいブルーグラスの時代の幕開けを告げている。

なお、カントリー・ジェントルメン結成50周年の昨年に発売されたライブ『Going Back to the Blue Ridge Mountains』(SF-40175 ¥2,888-)も在庫あり。

ブルーグラス

PC-1158 GRASSTOWNE 『The Road Headin' Home』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1月、ついにブルーグラス・チャート#1となった話題作。圧倒的な歌唱力のスティーブ・ガリー(g)とフィル・レッドベター(d)、アラン・バイビー(m)に、若手ふたり、ジェイソン・デイビス(bj)とジェミー・ブーハー(bs)の5人が立ち上げた話題の新バンド、グラスタウンのデビュー作。フィドルにステュアート・ダンカンとティム・クロウチを加えた本作、現在のブルーグラス王道サウンドからジョージ・ジョーンズ節、オズボーンのさわやかカバー等々、スコット・ベスタルとの共同制作。

REB-1823 BILL EMERSON & THE SWEET DIXIE BAND CD¥2,573- (本体¥2,450-)

世界一端正なスリーフィンガーロールの持ち主で、そして70年代を席卷した「DCグラス」をリードしてきた男、ビル・エマーソンが長年の沈黙を破って、しかも、60~70年代を経験した世代の琴線に触れる完璧な選曲とサウンドでカムバックだ。衰えない華麗なロールが、さまざまなボーカル・ゲストに選ばれたすばらしい曲の中で軽快に響く。全編、優しさに包まれた暖かさの感じられる秀作だ。

ちかごろ、お疲れ気味の方に、「ホッ」とする懐かしいブルーグラス・サウンドをぜひどうぞ!!

RHY-1030 RANDY KOHRS 『Old Photograph』CD¥2,573- (本体¥2,450-)
(歌詞付)

歌とドブコのすごい才能を授かったランディー・コアズ、1曲目から今風ブルーグラス特有のスリルを一杯に楽しませてくれ、これはひょっとしてヒットす

るんじゃないか?と思わせるような曲調とともに、今の若いブルーグラスのレベルの高いミュージシャンシップが堪能できる秀作。どの曲でも、楽器ひとつずつが何を弾いているか、完璧にコントロールされた見事なアンサンブルの創り方にランディの非凡さを強く感じる秀作だ。ムーンシャイナー07年7月号(MS-2409 ¥525-)特集参照。

ROU-0600 CLAIRE LYNCH 『Crowd Favorites』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

クレア・リンチ、新録4曲を含む、自身の選んだ14曲のベスト集。カーター・ファミリーからジャズ、そしてオリジナルにはレスター・フラットの死んだ日の悲しみ、自分の育ったアラバマの丘、カントリー・バラッド...、自分の人生をおとぎ話のようだと語るクレアのセンシティブな詞とロマンチックでポップなメロディに、歴代のメンバーに豪華なゲスト。60~70年代の音楽をいっぱい感じさせる気持ちのいい癒し系ボーカルとメロディーに酔いたい。なお2006年発売、6年ぶりのカムバック最近作『New Day』(ROU-0563 ¥2,573-)もすばらしいのだぞ!!

MME-70039 JOE ISAACS 『Dreaming of Home』CD¥2,079- (本体¥1,980-)

今やメジャーになったファミリー・ゴスペル、ディ・アイザックスの父親、ジョー・アイザックスは知る人ぞ知るトラッドグラスの権化!! IBMA夜毎のトラッドジャム帝王が、マイク・コンプトン、ソニヤ・アイザックス(m)、カール・ジャクソン、ティム・スタッフオード(g)、ジム・バンクリープ、オウブリー・ヘイニー(f)、ロブ・アイクス(d)、ベン・アイザックス(bs)らを核に、ピンス・ギルやロンダ・ピンセント、ジャック・グリーンやウェイン・ルイスらをハーモニーに素晴らしい作品だ。ブッチ・ロピンスがライナーを書く、その意味が分かる、とても濃いホンモノのトラッドグラス・ソウルが聴ける。

ニューグラス

MEAC-50092 PAT FLYNN 『ReVision』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

後期ニュー・グラス・リバイバルのギタリスト、バット・フリンのソロ最近作。1曲目ディランのニューグラス・アレンジから、トラッド曲、レッドベリーのブルース、懐かしのリバイバル初期作品、スティーブ・グッドマンからジム・イボットソンらのカバーにポップな自作等々、ブルースか

らブルーグラス、フォークからロカビリーまで、あのユニークなリード・ギターも健在だ。ノーム・ピケルニー、ジョン・コーワン、ルーク・ブラによるニューグラスが2曲、それ以外は元ブーン・クリークのスティーブ・ブライアン(bs)とパーカッションニストがポップなサウンドを作り、聴く者を飽きさせない。パットの才能で、もう一步でメジャーブレイクしかかったNGRが偲ばれる。

SKFR-2013 KEITH SEWELL 『Love Is a Journey』CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)

超快感のニューグラス弾きまくり大傑作品は、1991年のリッキー・スキャッグス・バンドを皮切りに、マーティ・ステュアートやピンス・ギルのバックを勤め、2002年からディキシー・チックス・ツアー、2004年にはジェイムズ・テイラーとジェリー・ダグラス・バンド、そして2005年はサム・ブッシュ・バンド(SBB)のギタリストだった才人キース・ソウェル、2005年発表のデビュー・ソロ作。アンディ・レフトウィッチ(f,m)、スコット・ベスタル(bj)、パイロン・ハウス(bs)を基本セットに、スキャッグス、ブッシュ、ダグラスらもゲストに加わった秀作。

NR-2007 PETER WERNICK & FLEXIGRASS 『What The』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

バンジョー博士ピーター・ワーニックの新ユニット、フレキシグラスのデビュー作は、ジャズコンボ・セットにドライブのかかったブルーグラスを持ち込み、ノンディこと、ジョアン・ワーニックの味のある女性ボーカルをメインにした超ユニークなアンサンブルだ。ヴィブラフォンやクラリネットとバンジョーが見事に違和感なく溶け合う。ポピュラーな「スノウボード」をはじめ、スタンダードを随所に散らせながら、ビートのトラッドグラス曲が炸裂、ジャンルの壁など感じる必要のない自然なアンサンブルに仕上がった秀作だ。ジャズグラスというレベルを離れ、まったく違和感のないブルーグラスとジャズの爽快なサウンドが快適な全14曲。

若者ブルーグラス

圧倒的に台頭してくる若いブルーグラッサー!! ブルーグラスの未来のため、サポートしよう。

SH-4017 CHRIS THILE 『How to Grow a Woman from the Ground』CD¥2,573-

(本体¥2,450-、歌詞付)

おそらく、1973年の名盤ミュージルスキナーと同様に、21世紀のはじめを代表するブルーグラス名作として語り継がれることになるだろう1枚。今の若者ブルーグラスを象徴する才能と魂が詰まった大秀作。ほぼ全員が25才、ブルーグラスの未来を背負っていくスーパーピッカーらによる凄まじいスタジオ・ライブ発録り!! ブルーグラスのベースは同じだが、柔らかか頭の若い感性が必要。ムーンシャイナー誌2006年9月号(MS-2311 ¥525-)特集。

ROU-0554 DONNA HUGHES 『Gaining Wisdom』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

トニー・ライスがほれ込んでプロデュースしたという新人女性シンガー、ドナ・ヒューズの全米デビュー作。アリソン・クラウスやセルダム・シーンも彼女の曲を取り上げた話題のブルーグラス・ソングライター。トニー自身のギターに、サム・ブッシュ(m)、スコット・ベスタル(bj)、ロン・スチュワート(f)、ロブ・アイクス(d)、マイク・バブ(bs)ほか、シンディ・ローパーのカバーも含む全14曲。

SKFR-2017 CADILLAC SKY 『Blind Man Walking』CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)

斬新なサウンドと強力なオリジナルでリッキー・スキャッグスをノックアウトしたテキサスの若いバンド、キャディラック・スカイの全米デビュー作。ブライアン・シンプソン(m)のオリジナルが新鮮なメロディーを紡いでいき、独創的なマット・メネフィー(bj)、直感的なロス・ホームズ(f)らがハイロンサムノブルーグラスの真髄を「正直なエネルギーに溢れた寂寥感と山らしさ」と解釈、玄人好みで、それでいて売れるサウンドに昇華している。ムーンシャイナー今年2月号(MS-2404 ¥525-)特集。

ACD-61 OLD SCHOOL FREIGHT TRAIN 『Run』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

デビッド・グリスマンが惚れ込んだ若者たちが、ブルーグラスをしっかりと根っこに持ちつつケルトやラテンの感覚を取り入れたすばらしいアンサンブルで、刺激的な新世代のニューグラスを演じる。バージニア北部の学生街で育ったサウンドに相応しいブルーグラス本流に妥協しない若者らしい反骨が嬉しい。MS誌2005年6月号(MS-2208 ¥525-)特集。

ブルーグラス・マスターズ

そのキャリアで地位の確立した巨匠たち。

MME-70051 LESTER FLATT 『Gospel』

CD¥2,079- (本体¥1,980-)

1975年、RCAレコードからCMHレコードに移籍する間隙を縫ってゴスペル・レーベルのカナン・レコードから発表された知られざるアルバムの初CD化である。カーリー・セクラのテナー・ボーカルに、まだ元気だったポール・ウォーレン(インスト"What a Friend We Have in Jesus"が秀逸)の切り込みフィドル...、なによりも、聴くのがつらいものが多い晩年のレスターのボーカルや語りが、ここでは張りりと艶を持っているのが嬉しい。

ACD-59 BILL MONROE & BLUE GRASS BOYS 『Live at Mechanics Hall』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1963年、東部にはじめてやってきたビル・モンローを録音したのは追っかけのデビッド・グリスマン。デル・マッカーリー、ビル・キース、ジョー・ステュアート、そしてベッシー・リー・モールドインというメンバーを引き連れた52オのビル・モンロー!!なんと、この年にしてなお過激で攻撃的な孤高のハイロンサムを聴かせる。誰も敵わないよ...

歴史的な作品やお宝レコーディング

PATUX-136 MAYFIELD BROTHERS 『Vintage Recordings 1948-1956』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

凄いです!! 伝説のエド・メイフィールドの超貴重な音源がドバツと21曲が突然出現!! そのどの曲も、今こそ確信できる、偉大なブルーグラス・ボーカリストでありギタリストであるエド・メイフィールドの才能を余すところなく伝えるものすごい演奏だ(音質はカセットテープからの再現だが...)。ビル・モンローのブルー・グラス・ボーイズに1951年から58年の間に3度参加、あのモンローとのデュエット"First Whippoorwill"や"Pan-handle Country"のギターブレイクなど20曲の録音を残し急逝、ミステリーに包まれていた伝説のブルーグラス・ボーイズの正体が見えた!! ピーター・ローワンに私淑されていた理由がよく分かる。アリー・ブルーグラス・ファン必聴!!

M-101 THE HILLMEN CD¥2,888-(本体¥2,750-)(限定、紙ジャケット仕様、歌詞付)

東のカントリー・ジェントルメンに対して西のザ・ヒルメン、フォーク・ブームを乗り越えた伝説バンドの1964年録音(1969年発表)名作がボーナス6曲

を含んで再発売だ。この録音の後、プロデューサーのジム・ディクソンとともにザ・バース結成に向かう若きクリス・ヒルマン(m)、カントリー歌手として大成功を収めるバーン(g)とソングライターとして大成するレックス(bs)のゴズディン兄弟、そしてブルーグラス・カーディナルスなどを率いて活躍するドン・パームリー(bj)の4人が、カーター・ファミリーからボブ・ディランまで、ウエストコーストらしい洒落たサウンドのモダン・ブルーグラスを演じる。ラリー・ライスを通じて、後のJ.D.クロウ&ニューサウスに持ち込まれるハッピーメディアムなブルーグラスが優しい秀作である。

ゴスペル

DUAT-1228 V.A. 『Voice of the Spirit; the Gospel of the South』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ジェシ・マクレイノルズとブライアン・サットンを従えたマック・ワイズマンのボーカルを1曲目に、アール・スクラッグスのカーター・ファミリー・ピッキンと共に歌う故ジョニー・キャッシュ、ジョン・コーワンとトニー・ライスのボーカル&ギター、その他、黒人ゴスペルのメイビス・ステイブルズをマーティ・ステュアートがフォロー、コニー・スミス、ジョン・ランドール等々、そして最後、1870年代にナッシュビルの黒人大学に生まれたゴスペル音楽のルーツを今に伝承するフィスク・ジュビリー・シンガーズからピンス・ギルのすばらしい"What Are They Doing in Heaven?"まで、アパラチアから南部に伝わるゴスペル伝統を、ジョン・カーター・キャッシュ2006年制作の文句なしの企画アルバム。

女性ブルーグラス&オールドタイム

BBR-017 VALERIE SMITH & LIBERTY PIKE 『That's What Love Can Do』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

学校の先生から、「ブルーグラスが歌いたい」一心でナッシュビルにやってきたバレリー・スミスの最新作。メンバーのETSU卒業生ベッキー・ビュラー(f)のオリジナルが3曲のほか、どの曲もアパラチアの陰影を込めた癒し系の歌とサウンド。ベッキーのほか、ジョン・ウエズリー・リー(m)、アンディ・ホール(d)など、バンジョーレスを基本に、小柄な体でハスキーなボーカルを聴かせるバレリー。近年のアパラチア傾向をブルーグラスから上手く表現した秀作だ。

BCD-15471 SARA & MAYBELLE CARTER
CD¥3,255- (本体¥3,100-)

1966年、20数年ぶりに共にスタジオに入ったふたり、サラとメイベルが残した12曲と、その前年にマザー・メイベルが録音したソロ・アルバム12曲の全24曲。A.P. が亡くなって6年、69才になったサラがふたたび歌う感動的な記録(レコード)である。オリジナル・カーター・ファミリーの再現にはふたりとサラの息子ジョー・カーターの3人のみ、ジョニー・キャッシュの尽力で残された超貴重な作品だ。

カバーもの

SH-9202 V.A. 『Legacy: A Tribute to the First Generation of Bluegrass』
CD¥2,079- (本体¥1,980-)

シュガーヒルのアーティストが第1世代のブルーグラス御三家、ビル・モンロー、フラット&スクラッグス、スタンレー・ブラザーズをカバーした名曲15曲集。パイロン・バーライン&ピンス・ギル、リッキー・スキャッグス&トニー・ライス、ドック・ワトソン、サム・ブッシュ&ジェリー・ダグラス、セルダムシらが御三家をどう料理するのか…。

CMH-9092 V.A. 『Pickin' on Nickel Creek』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

昨年末解散したニッケル・クリークのヒット曲をカバーするのは、偽名を使っているが明らかにマイク・コンプトン(m)、天オシャド・コップ(f)、ネッド・ルベレッキ(bj)、ギターは特長を隠しているのか不明だが、そしてベースは本物のマーク・シャッツではないだろうか…。とにかく、彼らがクリス・シーリのオリジナルを中心にカバーするのだが、こうして聴くとニッケル・クリークはやっぱりブルーグラス・バンドだと思ってしまう納得のメロディーがづく。全米の若者にアコースティック・インパクトを与えたニッケル・クリークがどんな音楽をやっていたのか、こういう聴き方も「あり」だろう。ホンモノを聴きたければベスト集『Reasons Why: The Very Best of Nickel Creek』(SH-4022 CD+DVD 2枚組 ¥2,888-)をお勧めする。

インスト新入荷

FGM-124 ROBERT BOWLIN 『Six String Soliloquy』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Maybelle/East Tennessee Blues/I Dream of Jeannie-My Old Kentucky Home/He Leadeth Me/Durango Tango/Whiskey Before Breakfast 他全16曲

ビル・モンロー最後のフィドラーとして知られるロバート・ボウリン、実は1979年にウィンフィールドで全米フラットピッキング・チャンピオンに輝いた繊細なフラットピッカーである。モンローのほか、オズボーン・ブラザーズをはじめ、レイ・ブライスやキャシー・マティアらのサイドメンとしても活躍した彼の最新フラットピッキング・ギター・ソロ作品。4曲の有名トラッドを除いて11曲のオリジナルを含む全16曲、ギター1本だけのフラットピッキングという難しい設定にもかかわらず、開放弦の響きを最大限に生かしながら広がりのある美しいサウンドを構築している。ほとんどの曲をトマス・アントン・ベッドナーク1976年作の美しいトーンのギターで弾いている。現在はウィル・マーリング(滞日中の長野でブルーグラスに目覚めたという女性ブルーグラッサー)と活動を共にしている。

ACR-12141 GRETCHEN PRIEST & PLAIDGRASS CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Waiting for the Federals-Elzic's Farewell-Rakish Paddy/Cheyenne/Star of County Down/Rock-a-bye Baby/Bluegrass in the Backwoods 他全10曲

2006年秋に来日したジョン・コーワン・バンドの凄腕ギタリスト、ティム・メイ(g, mandolaとその細君グレッチェン・プリースト(f)によるケルティック/グラス・プロジェクト、ブレイドグラスのデビュー作である。ケルト音楽の持つ幽玄なメロディーラインとブルーグラスのドライブが程よくミックスされた上品なインスト作品だ。8弦バンジョーの開発者トム・セーフェルや5弦バンジョーにはクリス・ジョスリン、バイオリン・ショップのリペアマンでマイク・スナイダー・バンドのブライアン・クリスチャンソン(m, f)やアル・ゴール(d)、アコーディオンと笛のジェフ・テイラーら、ナッシュビルのベテランたちが、ケルト・チューンやビル・モンロー/ケニー・ベイカー・ナンバーをバランスよく演じてくれる。

各楽器別インストお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

アンサンブル

K2B2-3569 BUELLGRASS 『All Strung Out. Adventures in Buellgrass』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ジャズ・ベーシスト(チェリスト)のビュエル・ネイドリンガーが率いるビュエルグラスの1982年から2005年までの未発表曲を集めた最新作。ビル・モンローとセロニアス・モンクの作品を演じた1曲目から4曲目は96年録音のダロル・アンガーとリチャード・グリーンらとの弦楽四重奏。99年録音の5曲目から7曲目はトラッドグラスやブラザー・デュオで、天才ダニー・バーズ(bj)やロバート・ボウリン(f,m,g)と。最新2005年録音は、ルーシー・ドーンフェルドらとオールドタイム・クルーヴを弦楽五重奏にアレンジ。そして最後、11曲目から13曲目は1982年の、アンディ・スタットマン、リチャード・グリーンらとのライブで、「ダニー・ボーイ」など。どこを切ってもスリリングなグルーヴが楽しめる。

PC-1160 V.A. 『More Ultimate Pickin』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Pretty Little Indian/Little Darlin' Pal of Mine/Whiskey Before Breakfast/Big Sandy River/Katy Hill/John Henry/Stony Point/Amazing Grace 他全20曲

ご覧の通りの上記有名スタンダード曲、スコット・ベスタル(bj)が中心になってシリーズしたアルバム『究極ピッキング』ベスト20曲集の第2弾。アダム・ステッフィ6曲、ウェイン・ベンソン18曲のマンドリン組(ツイン含む)、クレイ・ジョーンズ6曲、ジェフ・オウトリー11曲のギター組、オウブリー・ヘイニー9曲、リッキー・シンプキンズ6曲、ジム・パンクリーヴ3曲らのフィドル組ほか、現在第一線のスーパーピッカーらが見事に、美しく、ヒントいっぱい弾きまくってくれる。

ギター

RHY-1025 CLAY JONES 『Mountain Tradition』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

おそらく、世界最速フラットピッキングのひとつとなる"Big Mon"他、クレイ・ジョーンズによるブルーグラス・スタンダード・インスト集。アダム・ステッフィ、ジム・パンクリーヴ、ロン・スチュワート、ジェイソン・ムーアといったトップ・ピッカーをバックに演じる。...メチャ強烈です。

RCA-76379 CHET ATKINS & LES PAUL 『Chester & Lester』CD¥2,079- (本体 ¥1,980-)

チェット・アトキンスの1977年名盤が廉価復刻である。アメリカン・ギター界の巨匠がふたり、ジャンルを超えたアメリカン・スタンダードを悠々自適に弾く全10曲。癒し系エフェクトがギンギンにかかっているエレキ・ギターは、ただ美しく、あなたは癒されるであろう...

SZCD-6026 CLARENCE WHITE 『Flatpick』 CD 2枚組¥3,098- (本体¥2,950-)

シエラ・レコードが発掘したクラレンス・ホワイトの未発表音源集の特別限定盤。ディスク1はレギュラー盤『Flatpick』(RHY-1024 ¥2,573)と同じ19曲、そしてディスク2が本作限りという15曲。1970年、バーズ在籍中のクラレンスがロジャー・ブッシュのリズム・ギターを伴って2チャンネル・ステレオで録音した9曲と、ギター・インストラクション・テープからの3曲、73年春のライブ・テイク2曲、そして最後にハンクの"Lost Highway"を唄う。

バンジョー

(ムーンシャイナー連載のチチ松村「バンジョー祭り」、お見逃しなく!!)

BJK-2071 BOBBY THOMPSON 『Thompson Picks』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

今月最新の2作目を紹介(ブルーグラス発掘参照)しているボビー・トンプソン、その名が冠された初のソロ・アルバム。本作に収められているエリア・コード615での"Classical Gas"と、シングルのみが発表された伝説的な2曲"Foxfire"と"Devil Dance"で、バンジョーという楽器をまったく別次元の楽器に持ち上げた偉大なアーティストである。本作は、自家録音のソロにはじまり、ジム&ジェシー、エリアコード615のアウトテイクと思われる未発表の"Tennessee Green"や"John Henry"、ライブ音源など。ベラ以前に5弦バンジョーをもっとも多くの人に聴かせた最大の功労者で、クロマチック(半音)奏法の創始者である。バンジョー小僧必携の1枚!! ムーンシャイナー2006年5月と6月の連載で追悼特集を組んだ、私個人的には、スクラッグスの次に大きな影響を受けたバンジョー奏者なのです。

MJCI-2006 WALTER HENSLEY 『From the Hills』 CD-R¥2,888- (本体¥2,750-)

1959年、ブルーグラスとしてはじめてカーネ

ギーホール出演を果たしたアール・テイラーのバンジョー奏者だったウォルター・ヘンズリーの貴重な音源自費CD化。チューナーを多用する第一級のスクラッグス・スタイルとして64年にメジャー発売された『5 String Banjo Today』や、その後69年のレベル作品『Pickin' on New Grass』から集められたと思われる12曲集。1960年代のモダンイズムが堪能できる楽しい作品。歴史に残るバンジョー奏者である。

マンドリン

ACD-66 DAVID GRISMAN QUINTET 『Dawg's Groove』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

06年に結成30周年を迎えたデビッド・グリスマン・クインテットの最近作は、衰えないグリスマンの魂のトーンとオリジナル・サウンドを紡ぎつづける。新メンバー、ジョージ・マーシュ(drums)ほか、ジム・カーウィン(bs)、エンリケ・コリア(g)、マット・イークル(flute)のクインテット。ブルーグラスとジャズとラテンを融合した独創的なドッグ音楽で、現在なおアコースティック音楽界の頂点に君臨するDGQ、その類まれなメロディーと見事なアンサンブル、そしてマンドリンを堪能できる。

AMA-1037 DAROL ANGER & MIKE MARSHALL 『Woodshop』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

アコースティック弦楽器に対して、常にもっとも先端なトーンと枠組みを呈示してきたDGQ卒業生のマイク・マーシャルとダロル・アンガーのふたりが、7年ぶり、4年間をかけて録りためたものを発表するオリジナル音楽集。オーケストラならぬ「Folkestra」という造語を用いるふたりのフレキシビリティが全編で楽しめる。

フィドル

RHY-1029 JIM VAN CLEVE 『No Apologies』 CD¥2,573- (本体¥2,450-) **(歌詞付)**

現在もっともアグレッシヴなブルーグラス・フィドラー、マウンテン・ハートのジム・バンクリーヴのデビュー・ソロ作品。インストが6曲とボーカル物が5曲、アダム・ステッフィ(m)、クレイ・ジョーンズ(g)、ジェイソン・ムーア(bs)、ロン・スチュワート(bj)、ロブ・アイクス(d)の6人を基本に、ブライアン・サットン(g)を5曲で起用、なぜ、50年前に完成されたブルーグラスが半世紀を経た今も、執着と挑戦の対象であり続けるのか、

つまりそれがブルーグラス、五つの楽器が一瞬の隙も見せずにひたすら緊張し続けている理由なのだ。凄い!! 昨年のグラミー・ノミネート作品でもある。

COL-07418 MARK O'CONNOR 『The Essential Mark O'Connor』 CD 2枚組 **¥3,990- (本体¥3,800-)**

マーク・オコナーのベスト集は、クラシック界で大ヒットした"Appalachian Waltz"からソロの"Amazing Grace"まで、ヨーヨー・マとエドガー・マイヤーとのトリオ、ウィントン・マーサリスらとのジャズなどの15曲を1枚目。2枚目にはロンドン・フィルやナッシュビル・シンフォニーらとのオーケストラ共演作品8曲。あくまでもアパラチア/アメリカン・フィドルをベースに見事なフィドル作品!! はっきり言って、ほんとにスゴイです!!

ドプロ

SH-3938 JERRY DOUGLAS 『Lookout for Hope』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

もはやブルーグラスにとどまらず、あらゆる音楽に独自のドプロ奏法で新境地を開いていくジェリー・ダグラス、2002年の最高作。サム・ブッシュやクリス・シーリ、ブライアン・サットンらとの凄いインストはもちろん、ジェイムズ・テイラーまでが参加したブルーグラス/ニューグラス作品。

オートハープ

JAS-001 JO ANN SMITH 『Rhythm of the Rain』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

1999年度ウィンフィールド最優秀オートハープ奏者を受賞したジョー・アン・スミスの自費制作デビュー盤。メロディーを美しく拾っていく奏法で、オートハープの持つシンプルさと同時にそのエネルギーも伝えてくれる。10年前に夫からクリスマス・プレゼントでもらったオートハープをここまで弾きこなす彼女の繊細な音楽感性が気持ちいい。バックはローカルな音楽仲間、2曲ほど唄も披露、そー、タイトルはあの有名ポップ「悲しき雨音」。

オールドタイム&フォーク新入荷

ROU-3257 AMANDA SHAW 『Pretty Runs Out』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

French Jig/I Don't Want to Be Your Friend/
Garden of Eden/McGee's Medley/Wishing Me Away

他全13曲

16 オの少女、南部ルイジアナのニューオーリンズから新星が飛び出した。ケイジャン・ルーツをベースにしたフレキシブルなフィドルにポップなボーカルで、すでにチャーリー・ダニエルズの前座を務め、シンディ・ローパーとも競演、ディズニーのTV映画2本にも出演したというキャリアを持つアマング・ショウ。キュート・ガイズと名付けられた自身のロックバンドとともに、自身のオリジナルも含む今風なポップなサウンドに突如、ケイジャン・フィドルが絡むユニークさは新鮮だ。フィドル・チューンも3曲、ラウンダー・レコードがアリソン・クラウスのニューオーリンズ版を狙うか...?

M0-2007 松本もんつ『Banjo Moon』
CD¥2,500-(本体¥2,380-)

I Ain't Got No Home/Miss the Mississippi and You/Earl Scruggs Medley/Jerusalem Ridge/Will the Circle Be Unbroken/Catfish John 他全12曲

近年、オーストラリアに移住して活躍をつづけるバンジョー奏者のシンガー/ソングライター、松本もんつの最新作は、自身のブルーグラス/フォーク・ルーツを辿るカバー(英語)と、故郷庭省悟に捧げられた「この永久のとき」(日本語)と東洋的なタイトル・インストの2曲のオリジナルで構成、オーストラリアの音楽仲間らとの現地録音で、ジミー・ロジャーズやウッディ・ガスリーからボブ・マーレイやタラ・ネビンズ(ドナ・ザ・バッファロー)そしてスクラッグスからモンローのインストにケルト・チューンまで、スリーフィンガーとクロウハンマー奏法を使い分けながら、バラエティーに富んだ楽しい作品に仕上げている。1987年「高石ともやとナターシャ・セブン」に参加後、チェンナイにて南インド古典音楽とリズム理論を習得、アジアや英語圏各地で演奏しつつ放浪しながら1996年、CD『わすれていたにおい』(M0-001 ¥3,059-)発表。1997年、ピーター・ローワン沖縄ツアーに参加ののち2002年、オーストラリアに移住、オーストラリアでも高い評価を受けているという松本もんつ、それぞれの国の中で、その空気の中で、自然体に音楽する。

SH-4038 RED STICK RAMBLERS『Made in the Shade』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ケイジャンとスウィングのハッピーなフュージョンを聴かせるレッド・スティック・ランブラーズ。サンフランシスコのグッドオール・パーソンズ

で知られるフィドラー、ケビン・ウィマーとリンゼイ・ヤング(リード・ボーカル)のツイン・フィドルを中心に、チャス・ジャスタス(g)、エリック・フレイ(bs)、グレン・フィールズ(drums)の5人組、今年のIBMAでもセンセーションだった彼らのシュガーヒル・デビュー作。アメリカ南部ルイジアナを中心としたカナダから移住したフランス系住民が伝えるケイジャンと、フランスやスペイン人と先住民や黒人らとの混血で生まれたクレオール文化とが出会った音楽は、ニューオーリンズのジャズの誕生に大きな役割を果たしたという。ジャズ/スウィングの根源にも目を行き届かせた本作は、ダーク・パウエルがラテンの情熱を感じさせてプロデュースしたルーラル・アメリカン音楽の秀作だ。

LBC0-01006 想ワレ『想われ』
CD¥1,500-(本体¥1,429-)

I'm Yours/願い/ぴんく/憧れ/時代を乗せて/あなたと私/神様からの贈り物/ケロケロソング。全8曲

関西を中心に活躍するフォーク・デュオ、上田えみこ(g)と吉本ちえ実(autoharp,perc)の「想ワレ」の3枚目に当たる最新作。22歳というふたりの若い女の子の感性で素直に書かれた詞と曲、それぞれに、吉崎ひろしや北村謙のバンジョー、宮崎勝之のマンドリン、水谷 裕のフィドル、今井達也のベース他ブルーグラス人脈や、古橋一晃のエレキギター、松井正樹や中尾 唱のキーボード、そして田中良太のパーカッションに井上哲也のエレベを従えた作品。

なお、本作『想われ』と同時発売でふたりだけで録音した『想い』(LBC0-01005 ¥1,500-)、また、2006年のデビュー作『緑の中で』(LBC0-01001 ¥2,500-)も在庫している。

オールドタイム&フォークお勧め作品
オールドタイム

FACH-0301 SADIE COMPTON『Trouble Come Knockin'』
CD-R¥2,888-(本体¥2,750-)

12月に来日したマイクの細君、セイディー・コンプトンの珍しいノルウェーの民族楽器、ハーディング・フィドルによるアメリカン・オールドタイム・フィドル集。8弦フィドルの不思議な深みが、マイク・コンプトンやブルース・モルスキー、ジェームズ・ブライアンらによって上手く引き出

されている2003年作品。

フォーク

FLR-0403 DARRELL SCOTT/ DANNY THOMPSON/ KENNY MALONE 『Live in NC』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)

超売れっ子シンガー・ソングライターにしてマルチ・プレイヤーのダレル・スコット、ウッドベースとパーカッションとのトリオ・ライブ。サム・ブッシュ・バンドやティム・オブライアントとのデュオを経て、ガス・ブルックスやディキシー・チックス("Long Time Gone")などに曲を提供、数々の大ヒット曲を持つダレル。ここでは、自身のオリジナルや、ジョニー・キャッシュやタウンズ・バン・ザントなど、自身のヒーローたちへのトリビュート。

カントリー/ロック新入荷

VAN-79844 LEVON HELM 『Dirt Farmer』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

False Hearted Lover Blues/The Mountain/Girl I Left Behind/Single Girl, Married Girl 他全13曲

伝説的なロックバンド、ザ・バンドのドラマー/シンガーとして知られるレボン・ヘルムの最新作は、かねてから憧憬の念を抱くアパラチアの伝統音楽に正面から取り組んだ意欲作だ。声帯ガンから復活、あの独特のハスキーな唱法で歌うカーター・ファミリー・ソングやフィドルをバックにしたトラッドの数々、新曲ではパディ&ジュディ・ミラーやスティーブ・アール、ポール・ケナリーらルーツ音楽への深い理解を持つ作者たちの作品をとりあげ、全体をマルチプレイヤー、ラリー・キャンベルのプロデュースで締める、極上のザサン・ルーツ・アコースティック・ロック作品にしている。ニューヨーク系のブルーグラス/オールドタイム楽器を引き受けるラリーと共に、娘エイミー(彼女のバンド名はオラ・ベル、そう、あのアパラチア女性シンガーから名前を取っている)らとアパラチア系オールドタイム音楽にリスペクトを払いつづけるリボン、その心情を見事に投影させた作品だ。ムーンシャイナール誌1月号でリッキー・スキャッグスをゲストに迎えた最近のライブの様子がリポートされている。

カントリー発掘、編集モノ新入荷

BCD-15904 HANK THOMPSON & HIS BRAZOS

VALLEY BOYS CD12枚組+book¥40,425-
(本体¥38,500-)

昨年11月、82歳で他界、日本ではウィリアムズ、スノウと共に「スリー・ハンク」と親しまれたハンク・トンブソン。ウェスタン・スウィングのノウハウをモダン・カントリー界に持ち込んだその絶頂期、1947~64年のキャピトル録音全曲と、1946~47年にグローブとブルー・ボンネットの両レベルに残した超貴重な録音の強力ボックス決定版セット。

ちなみに定評のあるインスト26曲を集めた作品『The Instrumentals』(RCSI-1007 ¥2,888-)もある。

カントリーお勧め作品

ZOE-1112 KING WILKIE 『Low Country Suite』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ビル・モンローの愛馬の名前を冠し、若手トラッドグラスの星として2004年『Broke』(REB-1802 ¥2,573-)で登場したキング・ウィルキーが、ブルーグラスを秘し、ザ・パーズやグラム・パーソンズらと重ねてイメージされるオルタナ・カントリーロックとしてアメリカナ界に打って出た異色作。60年代後半から70年代初期のシンガー・ソングライターたちが持っていた純粋さを感じさせ、今の時代の説得力が新鮮な響きとして伝わってくる。ブルーグラス色を抑え、スライドギターを軸に見事なアコースティック・カントリー・アンサンブルも素晴らしい。カントリーは幅広い音楽なんだぞ!! なななんと! トム・ペティやディキシー・チックスで知られるジム・スコットのプロデュース。

MH-11152 JERRY SALLEY 『New Songs, Old Friends』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)
(歌詞付)

ピンス・ギルとドイル・ローソンを起用したハーモニーからはじまるジェリー・サリーのデビュー作。リバ・マッキンタイアやマーク・チェスナット他、多くのカントリーソングを書いた売れっ子ソングライターとして知られるジェリー、ナッシュビルのトップ・ブルーグラスサーが演じる鉄壁のブルーグラス・サウンドに乗って、クラシック・カントリー・ファンらも納得するだろうブルーグラス作品。

FF-70107 HOT RIZE & RED KNUCKLES' TRAILBLAZERS' 2 Complete Live Albums!』
¥2,573-(本体¥2,450-)

DVD映像作品『Recorded Live! July 28, 1987』(RCSI-1008D 57分 ¥3,465-)で大きく再評価されたホット・ライズとレッド・ナックル&トレイルブレイザーズの1982年と84年のライブ・アルバムLP 2枚がCD 1枚、全30曲のお徳用版となって再発売。カントリー&ウェスタンの古典を見事に演じるレッド・ナックルズと、80年代のネオ・トラッドグラスをリードしたホット・ライズ、カントリーとブルーグラスの双方のファンを満腹にさせてくれるティム・オプライエン、第1回IBMAアワードで最優秀エンターテイナーを獲得した理由を納得するライブ作品だ。

映像新入荷

FGM-1013D CHRIS ELDRIDGE, ANDY FALCO, JOSH WILLIAMS 『Guitarmageddon』 DVD¥3,990- (本体¥3,800-)(1時間25分)

Cherokee Shuffle/East Tennessee Blues/Jesse James/Nine Pound Hammer/Salt Creek 他全15曲

先月では入荷を紹介した若手ブルーグラス・フラットピッカーのバトル・ライブ「ギターマゲドン!!」。3人のジャムやソロなどで構成されたショウ、何よりも凄いのがクリス・エルドリッジ(クリッター)。その感性の自由さが他のふたりを圧倒していることは微妙な体の揺れで分かる。クラレンス・ホワイト~デビッド・グリア直系の波のようなグルーブと意表を衝く飛び方が尋常ではない。現在クリス・シーリとのパンチ・ブラザーズで今春メジャーデビューを前にしているクリス、おそらく21世紀初頭のフラットピッキング・ギターをリードする人物になるかもしれない…。そのクリスが退団したあと、昨年インファマス・ストリングダスターズに加入したばかりのアンディ・ファルコは、その素晴らしいアルバムANDY FALCO 『Sentenced to Life with the Blues』(FGM-125 ¥2,888-)とは裏腹に緊張しまくりで精彩を欠いている…けど、ま、ライブ一発の経験不足ということで充分許せる範囲。そして12歳当時のユース・オールスターズからロンダ・ピンセント&ザ・レイジでキャリア充分のジョッシュ・ウィリアムズはさすがにシユアな折り目正しいブルーグラス・フラットピッキングを聴かせてくれる(3曲、マイク・パブbsとコディ・キルビーmを迎えジョッシュがバンジョーに持ち替えてブルーグラスする)。オマケにはJ.T. グレイが語る1974年にできたステーション・インの歴史(15分)、3人へのインタビュー(22分)、……というギター・ファンに楽しいDVD。

BVD-20111 V.A. 『Country Style U.S.A. -Season 1』 DVD¥4,515- (本体¥4,300-、3時間)

クラシック・カントリーのファンにはたまらないお宝映像が発掘された。1956年からアメリカ陸軍が新兵リクルートのために制作したTV番組、『Country Style U.S.A.』のシリーズがオリジナルなかたちでの復刻。チャーリー・アップルホワイト軍曹がホストを務め、"Stay All Night, Stay a Little Longer"をテーマ・ソングに、新兵徴募のメッセージを間にはさんだ15分番組、毎回グラント・オール・オープリのトップ・スターを主役にゲストも迎えての、ヒット曲満載の15分が13本ずつ収められた4タイトル全52本が一気にリリースされた。

まず紹介するシーズン1には、正統派シンガー時代のジム・リーヴスに始まって、リトル・ジミー・ディッケンズ、ファロン・ヤング、アーネスト・タブ、ウェッブ・ピアース、ジーン・シェパード、レイ・プライス、マーティ・ロビンス等々、綺羅星のごときスターが次々と登場、ときのヒット曲を中心に絶頂期のヴォーカルを堪能させてくれ、トリはブラザー・オズワルドやハウディー・フォレスター、ジミー・リドルを従えた御大ロイ・エイカフが貫禄のパフォーマンスで締めるといふ、15分番組が全13本収録、怒涛の3時間だ。(宇野誠之)

NW-8026D KRIS KRISTOFFERSON 『Live from Austin, Texas』 DVD¥3,308- (本体¥3,150-)(57分)

1981年9月収録のオースティン・シティ・リミッツから、クリス・クリストファーソンのライブ。"Me and Bobby McGee"をはじめ、ソングライターとしてシンガーとして、俳優として頂点を極めたとき。

映像ものお勧め作品

DVD

NW-8043D BUCK OWENS 『Live from Austin, Texas』 DVD¥3,308- (本体¥3,150-)(5.1surround)

60年代のカントリー・スタイルを完成させビートルズやウエストコースト・サウンドの形成に大きな影響を与えた後、一時引退していたバック・オウエンズ(1929-2006)、ドワイト・ヨーカムの説得によってたたび表舞台に登場した貴重な1988年ライブ映

像。全11曲、わずか29分だが、次から次へと演じられるベイカーズフィールド・ヒット曲(1曲"Under Your Spell Again"ではドワイトとのデュエット)、あのカーネギーホール・コンサートを髣髴させる、ファンにとってはたまらない映像だ。ちなみに、ドワイトの最新作『Dwight Sings Buck』(NW-6129 ¥2,573-)もお見逃しなく。

MME-72001 LEWIS FAMILY 『Crowd Pleasures』DVD¥2,573- (本体¥2,450-)
(55分)

ブルーグラス・ファミリー・ゴスペルの第一人者ルイス・ファミリー、1987年の劇場ライブDVD(VHSからのダビング物)。これぞアメリカン・エンターテイメントというノリノリで精一杯のステージを繰り広げる彼ら、ドラムスとピアノを加えているが、その音に負けるもんか!と懸命に自己主張するド迫力のリロイ・ルイスのバンジョー&ギター!!「バイブルベルト」と呼ばれる米国南部の中心ジョージアで半世紀以上に渡って絶大な人気を保ちつづける彼ら、このショーを見ればその秘密がよく分かるはずだ。ブルーグラスのスピリット/ドライブを頑なに守りながらエンターテイメントに徹するルイス・ファミリー、そのプロフェッショナル魂がすごい。IBMA名誉の殿堂入りをムーンシャイナー2006年12月号(MS-2402 ¥525-)で特集。

SHA-613D FLATT & SCRUGGS 『The Best of Flatt & Scruggs TV Show Vol.3』DVD¥3,308- (本体¥3,150-、白黒約1時間)

30分番組の1本目は1961年11月か12月の録画、2本目は1962年1月の録画で、なななんと、当時7歳のリッキー・スキヤッグスがゲストに出演するという超貴重映像!! のち80年代はじめにリッキー・スキヤッグスでナンバーワン・ヒットとなる"Crying My Heart Out Over You"や、たぶんレスター・フラットの大好きな"If I Should Wander Back Tonight"、アール・スクラッグスは"Home Sweet Home"とギターでの"Wildwood Flower"、"Foogy Mountain Special"、"Cumberland Gap"ほか、全20曲。すべての人に見て欲しいお宝映像第3弾(現在第4弾まで発売中)。

FGM-1011D CODY KILBY, BRAD DAVIS & TIM MAY 『Live in Kansas City』DVD¥3,990- (本体¥3,800-)(83分+)

Angeline the Baker/Gold Rush Rock/Lonesome Fiddle Blues/Song for Sophie/Big Timber 他全18曲

現在のフラットピッキング界のトップランナーたち、若手コーディ・キルビー(リッキー・スキヤッグスのケンタッキー・サンダー)と、中堅のブラッド・デイビス(元サム・ブッシュ・バンド)、ティム・メイ(ジョン・コーワン・バンドで来日)の2004年12月18日のライブ。3人のジャムの後、それぞれのオリジナルをソロを含めたさまざまな組み合わせで見せる。ブルーグラス・ギターの魅力であるドレッドノウトのインプロバイズを堪能してください。

REB-9004D PAUL WILLIAMS & VICTORY TRIO 『The Alpha Video』DVD¥4,148- (本体¥3,950-)(カラー61分)

1951年にロンサム・バイン・フィドラーズに参加、その後、ジミー・マーティンのサニー・マウンテン・ボーイズの絶頂期をJ.D.クロウとともに支えた伝説的なテナー・シンガーでマンドリン奏者、ポール・ウィリアムズ。1997年にカムバック、ワン・マイク・セッティングで、おじいちゃんたちの手にはギブソンのサム・ブッシュ・モデルやサンタ・クルーズのトニー・ライス・モデル...、ただ淡々と誠実なトラッド・ブルーグラス・ゴスペル・ライブが、なんかホノボノ、とてもいい。2004年1月10日テネシー州モリスタウンのアルファ・バプティスト教会で収録した16曲。2006年のムーンシャイナー誌2月号(MS-2304 ¥525-)でポールの特集しています。

教則もの新入荷

FGM-12.1 Flatpicking Guitar Magazine 『Nov/Dec. 2007』CD+Book¥2,625- (本体¥2,500-)

フラットピッキング・ギタリストのためのCD付き隔月刊タブ譜満載教則雑誌の最新号。デビッド・グリスマン・クインテットにあたらしく参加した天才フランク・ヴィグノラのカバーストーリーとタブ譜は"Fly Swatter"、サウス・カロライナの「Reeves Guitars」訪問インタビュー、スコット・ナイガードの近況インタビュー、マイケル・ホロウィッツのジブシー・ギター・パターンなどの特集他、ジョー・カーの"Billy in the Lowground"のリズム、初心者"Shenandoah Waltz"、ステイブ・

カウフマン "June Apple"、キーEでの "East Virginia Blues"、ドロップDチューニングでの "Brown County Breakdown" の理論ほか、音源付タブ譜満載の80頁。

2007年のバックナンバーのみ、若干在庫あり。

楽器、その他...

MARTIN D-21 1969 ¥630,000(本体 ¥600,000)

ほんとに入手困難になってきたハカランダ・ギターです。D-28 に比べて低音がバカ鳴りしない分、リード・プレイに適しています。ギター・プレイヤーが複数いるバンドの方にもおあつらえ向き。

HAV-1 HENG SHENG 『Fiddle』 ¥189,000-(本体 ¥180,000)-(Hellicore 弦、ファイナチューナー付)

上品なオールド仕様のブルーグラス、オールドタイム向けバイオリン、アマティ・タイプと立ち上がりの良いストラディバリ・タイプ在庫中です。どちらも「ダークでスウィート」という形容がぴったりの楽器です。まるやかな音色で一人で弾くには耳に優しくして何時間でも触っていたい気にさせてくれるアマティ。バンジョーや他の楽器の中でもしっかり音が立つストラディバリ、用途に合わせてお使い下さい。ヨーロッパのオールド市場が高騰している昨今、コスト・パフォーマンス抜群のこちらをお勧めします。

ソル・アネモ「鱈甲ピック」 ¥1,575 (¥1,500)

最高級の素材をハンドメイドで丁寧に仕上げたフラットピック、取り扱い始めました。トライアングルとティアドロップのシェイプ、厚みは1.5mm。オーダーメイドにも対応出来ます。ピックガードも取扱い中です。なお当商品は手作りのため3-4週間の余裕をいただきたい。

WST-523 『クリップ式チューナー』 ¥2,450-(本体 ¥2,333-) 特価

ギター、マンドリン、バンジョーのヘッドにクリップで挟むだけで(ケーブル不要)手軽に使えるチューニング・メーター入荷。内蔵マイクモード表示が選択できますのでフィドル等、ヘッドに挟み難い楽器にも対応可能。(クリップ・モード選択の場合は内蔵マイクは機能しません)液晶画面にてチューニングの状態が表示されフラットの時はオレンジ、シャープの時はレッド、チューニングが

合っている時はグリーンで表示されますので、ステージ上でも見易いのが特徴です。

RK-80 『レコーディング・キング・バンジョー・プロフェッショナル』税込定価 ¥152,250(本体 ¥145,000) ¥129,500

【再入荷】

マニア待望の名門ブランド「レコーディング・キング・バンジョー」が復活しました。

ニュー・ギブソンのリイッシュに多大な貢献をしたグレイグ・リッジが開発に関わり、ギブソン・マスタートーンを踏襲した作りでインレイも満足いく仕上がりです。今回、マホガニー仕様が入荷しました。ウッディでディープなJ.D. クロウ・サウンドが期待できます。ご希望に応じて5弦の釘打ちしてお届けします。

BU-ST 『ブルーグラス・アンリミテッド社のバンパー・ステッカー』各 ¥315-(本体 ¥300-)

30年以上に渡り、ベストセラーを続けるブルーグラス・アンリミテッド誌バンパー・ステッカー全6種類。紺地に白字で鮮やかなブルーグラス・スローガンが書かれたシンプルなもの。29cmx7cmの横長。スローガンは以下の通り。

I LOVE BLUEGRASS

BLUEGRASS MUSIC FINGER PICKING GOOD
BLUEGRASS MUSIC

HEARIT, PLAY IT, LOVE IT!

MY GRASS IS BLUE

HAVE YOU HUGGED YOUR BANJO TODAY?

CLEAN UP AIR POLLUTION

PLAY BLUEGRASS MUSIC

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各 ¥525-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)バックナンバーもお問い合わせ下さい。探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入りの奏者の特集も探します。

BNL-07/10 最新10月号 ¥525-

ジョン・ライシュマン&ジェイバースのニック・ホーンバックルの表紙にインタビューと趣味のいい"Cleo Belle"のタブ譜ほか、ブルー・ハイウェイのジェイソン・パウルソン"Monroboro"、トム・アダムズ"House Carpenter"と"Waves on the Water"ほか、初心者コーナーやポップ・カーリン他によるオールドタイムなど、タブ譜とバンジョウ報満載の48頁。

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各 ¥525-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。お探しの記事などバックナンバーもお問い合わせください。

BU-07/11 最新11月号 ¥525-

ラリー・コードルのカバーストーリーほか、ジョン・ライシュマン&ジェイバース、マーク・ジョンソン&エモリー・レスター、ナッシング・ファンシー等の特集で米国ブルーグラス事情を知る108頁。

オールドタイム・ヘラルド誌 各 ¥945-

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!!バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

OTH-1102 最新2007年12月/2008年1月号 ¥945-

ハンク・ウィリアムズを発見したことで知られるモリー・オデイとゴスペル、バージニア州フランクリン郡のボジー・ローアー、オールドタイム・ドプロ奏者スピーディー・クライズ、ノーマン・ブレイクの人生と音楽、プリストル・セッション他。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、25年目です。

定期購読：1年¥6,000- 半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥525-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるコクヨ製ロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各 ¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2503 最新1月号(通巻291号) ¥525-

表紙トニー・トリシユカ「IBMA 基調講演」の他、本間正敏のエディ・アドコックとのカントリー・ジェントルメン再現、神戸松蔭女子大学ブルーグラス、レボン・ヘルム『Dirt Farmer』、IBMM(国際ブルーグラス博物館)からの呼びかけ、佐々木仁インタビュー「中島健雄」、日本ブルーグラス年表1963年ほか、日米ブルーグラス情報満載。

B.O.M. ご利用方法

- 1). このニューズレターで紹介する商品は、ニューズレター発行時点で、すべて在庫しています。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。
500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。
1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。
ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい。
- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通 1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通 2330116

㈱ビー・オー・エム・サービス 宛

ビー・オー・エムのニューズレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムから商品のお買上げがない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。

『B.O.M. オープンハウス』は、土日祝日を除く10時から5時頃まで、B.O.M. サービスに皆さんをお迎えしています。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特典も用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。...Y'all Come!!

CD、DVD、VHSを3点以上購入の方送料サービス!!

CDとビデオ(DVDやVHS)など、合わせて3点以上ご購入の方の送料サービス、ご好評を頂き、しばら

く継続させていただきます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株) ビー・オー・エム・サービス
〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18
tel.0797-87-0561
fax.0797-86-5184(24時間)
(営業時間：月～金の午前10時～午後5時。また祝日は休みをいただきます)

<http://www.bomserv.com/>

E-mail : info@bomserv.com

ビー・オー・エム・サービスのホームページでは随時、最新入荷案内やニュースを更新しています。ニュースレター、在庫リスト、ムーンシャイナー誌バックナンバーなども紹介しています。最新の更新情報などをご希望の方はお申し出ください。